

2010年度

科目名	社会科学概論			
担当教員	田中 伸			
配当	教福3		コード	21170
開期	前期	講時	火曜日1限	単位数 2
授業テーマ	日々の教育実践が前提としている社会科学論を分析します。			
目的と概要	学校現場における授業実践は、基本的には教科書や副読本、またはそれらの記述内容を基盤として実施されています。それらの記述は社会科学の変化、もしくは学問領域の発達や新たな史実の発見で、つねに更新されております。本講義では、教科書や副読本の記述内容と、それらが内在している社会諸科学の学問的知識の関係を分析します。			
成績評価法	開発した授業案40%、レポート40%、出席20%			
テキスト	適宜、紹介致します。			
参考書	適宜、紹介致します。			
履修に 当たっての 注意・助言				
講義計画				
1、オリエンテーション 2、教材と教育内容 3、教育内容における「知識」 3、知識における「科学性」 4、社会諸科学と教育内容開発（1） 5、社会諸科学と教育内容開発（2） 6、社会諸科学と教育内容開発（3） 7、教育実践における教育内容と教育方法の相関性 8、教育内容開発の実際（1） 9、教育内容開発の実際（2） 10、教育内容開発の実際（3） 11、教育内容開発の実際（4） 12、教育内容開発の実際（5） 13、教育内容開発とその評価論（1） 14、教育内容開発とその評価論（2） 15、まとめ 講義では、基本的には2つの内容を行います。前半の講義では、教科書や副読本が前提としている社会科学論を分析します。後半の講義では、3～4名のグループに分かれて実際に授業を開発してもらい、その内容を発表してもらい、その内容に対して全体討議を行います。				